

杉岡幸徳著
Sugōka Kouhoku

死ぬまで使わない日本語

Forest
2545
Shinsyo

まえがき 珍しい日本語を知ることの意義とは？

「鳩酒」^{ちんしゅ} 「猫の魚辞退」^{ねこ うおじたい} 「アハ体験」^{あはたいけん} 「竹夫人」^{ちくふじん} 「ぐりはま」 「ブーバ／キキ効果」

—— こういった言葉を日常的に使っている方は、あまりいいのではないのでしょうか。本書は、この種の珍しい日本語を集めて解説したものです。

日本語は非常に語彙の多い言語なのですが、私たちがふだん使う言葉はごくわずかで、多くは使われないまま眠っています。

しかし、珍しい日本語を知ることにより、表現の幅が広がり、新しい世界が見えてくることがあります。

言葉にはそれぞれに物語やメロディーがあります。その言葉を通して、違う世界を覗き見、見知らぬ思想の息吹を感じることもできます。「矛盾脱衣」「かわひらこ」「動物園仮説」「ハイルブロン」の怪人」「サイレンラブ」…… こういった言葉から始まる映像やストーリーもあるのです。

私は前に、奇妙な漢字や四字熟語について本を数冊書いたことがあります。

そのとき、この世には信じられないほど珍奇な漢字や四字熟語が存在することに驚きました。そして、「日本語そのものには、それ以上に奇妙で不可解な言葉があるに違いない」と思い、書き上げたのが本書です。

取り上げた言葉については、単に稀少きしょうで見慣れないものだけではなく、意外な意味があったり、言葉を通して新しい世界が見えてきたり、言葉の背後にドラマや歴史が隠されている言葉を主に選びました。

また、「使わない言葉」と「知らない言葉」はちがいます。かりに聞いたことがあっても、実際に使うことはまずない言葉は多くあります。また、真の意味が知られていなくたり、誤解されている言葉もあります。「金字塔」「女子」「ボランテアしゅちにくりん」「酒池肉林」「妙齡きらぼし」「綺羅星きらぼし」などがそうですが、そういった言葉についても言及しました。

第1章の「見かけも意味も不可解な言葉」は、言葉じたいが理解不能だったり、超現実的な状況を描いている言葉——「人參で行水」「ラッコの皮」「ハイルブロンハイルブロンの怪人」など

を選んであります。

第2章の「見ない・読めない熟語」では、普段あまりお目にかかれない漢字の熟語を取り上げました。

第3章の「知っているようで知らない言葉」は、聞いたことはあるが実際には使う機会がないもの、意味が誤解されているものを主に選びました。

隠語や業界用語を通して、その世界の謎や実態が見えることがあります。第4章の「意味がまったく想像できない隠語・業界用語」にはその手の言葉を集めています。

また、使いたい言葉が見当たらずに、「これなんて言うんだっけなあ」と困った経験はどなたにもあるでしょう。第5章の「もやもやを言語化した言葉」ではその助けになりそうなものを取り上げました。ガードレールの端はしの丸まった部分、あれをなんと言うのか、すぐにわかる方はそれほどいないと思います。

第6章の「ほぼ絶滅したレトロな言葉」は、昔のビジョンや人間の息遣いきづかいが蘇よみがえってくるような古い言葉を選びました。

第7章の「見かけや意味が色っぽい言葉」は、文字通り妖艶ようえんで色気のある言葉、そして一見セクシーに見えても、実は真剣な意味あいのある言葉を選んでみました。

第8章の「日常の景色が雅^{みや}びになる言葉」では、美的かつ文学的な言葉、そして公家^{くげ}の使っていた言葉を取り上げました。

第9章の「別世界の扉を開く言葉」は、その言葉を通して、こことは違う別世界の光景を見つめられる言葉を取り上げました。

これらの言葉を通して、日本語の豊饒^{ほうじょう}さ、そしてこの世界の多面性や可能性を感じていただければ幸いです。

杉岡幸徳

まえがき 珍しい日本語を知ることの意義とは？

凡例

第1章 見かけも意味も不可解な言葉

風馬牛／猫額大／虎に翼／猫は虎の心を知らず／ラッコの皮／臘虎臘肭獸狷
獲取締法／止め足／猫の魚辞退／月夜の蟹／ぐりはま……

11

第2章 見ない・読めない熟語

逐電／晦渋／誰何／陶然／韜晦／胡乱／退嬰／蹉跌／殷賑／怯懦……

53

第3章 知っているようで知らない言葉

変態／直截／埒／憧憬／警句／少年／子子／女子／檄を飛ばす／金字塔……

85

10

3

第4章

意味がまったく想像できない隠語・業界用語

111

うかんむり／ごんべん／にんべん／弁当／風／吉川線／赤猫／赤詐欺／白詐欺／黒詐欺……

第5章

もやもやを言語化した言葉

129

生成り色／峨峨／やんごとない／よんどころない／好いたらしい／ゆかしい／はしっこい／いぎたない／猪口才／すつとこどっこい……

第6章

ほぼ絶滅したレトロな言葉

151

同盟罷業／現金係／外交家／サイレン・ラブ／モダン信号／アマちゃん／エル／ルビつき／彼女／シャン……

第7章

見かけや意味が色っぽい言葉

179

破瓜／勃起／童貞／金玉／珍宝／鞆当／満腔／蛾眉／傾国／傾城……

第 8 章

日常の景色が雅びになる言葉

和子／黒甜郷／総領／知音／天の美祿／東雲／木下闇／潦／真澄鏡／破鏡

……

201

第 9 章

別世界の扉を開く言葉

小田原評定／セクシー素数／フレネミー／時代精神／娘子軍／ノブレス・オ

ブリージュ／白い象／デウス・エクス・マキナ／ディープスロート／アジュール

……

225

あとがき 日本語を消滅させないために

主要参考文献

見出し語の索引

265 259 257

ブックデザイン 山之口正和＋齋藤友貴（OKIKATA）

本文デザイン・DTP フォレスト出版編集部

著者エージェンツ アップルシード・エージェンシー

凡例

- 本文では見出し語にあたる日本語と**意味**、そして解説を入れ、**用例**や**例文**を付記している。
- **用例**は過去の文学作品などに見出し語が使用された例とその出典。
- **例文**は筆者が見出し語でつくった使用例。
- 各章における見出し語の順番は、属性の似ている言葉同士を近くに並べたこと以外は、読者のセレンディピティ（偶然の出会いによる産物）に期待し、ランダムに並べている。
- 引用や**用例**などの旧仮名遣いは適宜現代仮名遣いになおし、ルビを振った。
- 見出し語や解説、**用例**の中には、現代の社会通念に照らすと差別的な言葉が登場するが、当時の感覚や過去の歴史認識を伝えるために、そのまま使用している。差別的表現を広める意図はない。

見出し語

解説

行徳の俎

ぎょうとくの
まないた

意味 馬鹿で擦すれていること

行徳とは、現在の千葉県市川市の地名である。ここでは昔は馬鹿ばか貝ががよく獲とれた。だから、行徳の俎は馬鹿で擦すれている、という洒落しやれである。

用例 どうせ僕などは行徳の俎と云いう格ぐだからなあ（夏目漱石「吾輩は猫である」）

飲食之人

いんしょくのひと

意味 本能だけで生きている人

「飲食の人」だから、飲食業界で働いている人……かと思うとまったく違う。「飲ん

第1章

見かけも意味も不可解な言葉

風馬牛

ふうばぎゅう

意味 互いに無関係なこと

古代中国の歴史書『春秋左氏伝』に出
てくる言葉。

「風」とは「さかりがついて雌雄が呼び合
う」という意味。もとは、「さかりのつ
いた馬や牛でも出会うことができなほど遠
く離れていること」で、それが転じて「互
いに無関係なこと」を指すようになった。

しかし、古代のいかめしい歴史書に「さ
かりのついた牛や馬が互いに熱く求めあい
……」などと真面目に書いてあるのが面白
い。

用例 夫の苦悶煩悶には全く風馬牛で、子

供さえ満足に育てれば好いという自分の細
君に対すると、どうしても孤独を叫ばざる
を得なかつた（田山花袋『蒲団』）

猫額大

びょうがくだい

意味 とても狭いこと

狭いことのたとえとして「猫の額」と言
うことがあるが、これの漢字だけの熟語が
あるとは驚きだ。しかし、「猫の額の様
に狭い」という表現はよくわからない。そ
もそも猫に額という概念があるのだろうか？

用例 山田足利梁田三郡合して戸数二万の
上に多く出ざる猫額大の地より（横山源之助

『日本の下層社会』

虎に翼

とらにつばさ

意味 強いものにさらに力が加わること

NHKのドラマで有名になってしまった言葉。出典は中国の古典である『韓非子』^{かんぴ}だったとは意外だ。「虎に翼をつけてはならない。虎は飛んで村の中に入り、人を捕まえて食べてしまうだろう」とひどいことが書かれている。それにしても、虎に翼が生えた姿は想像するとなかなかシユールで、かわいらしい。

猫は虎の心を知らず

ねこはとらのこころをしらず

意味 つまらない人間には立派な人の考え

がわからないこと

「猫は虎の心を知らない」——確かにそうかもしれないが、そんなことを言ったら、虎も猫の心を知らないだろう（たぶん）。こんなことわざをつくられて、虎も猫も迷惑しているはずだ。

ラッコの皮

らっこのかわ

意味 他人の意見にすぐなびく人のたとえ

ラッコと言えば、背泳ぎしながらお腹の



ラッコは背泳ぎが好き

ラッコの毛皮はとても柔らかく、撫なでつけるると自由になびく。このことから、他人の意見にすぐなびく人のことを「ラッコの皮」というようになった。ラッコには何の罪もないのだが。ラッコの皮は柔らかいので高級品として愛され、各地で乱獲された

上に石を載せ、
貝を石に打ち
つけ殻を割っ
て食べ、夜に
なると体に海
藻を巻きつけ
て眠る、あの
かわいらしい
動物である。

臘虎膾炙獸獵獲取締法

らつこおつとせいりょうかくとりしまりほう

意味 ラッコとオットセイの捕獲などを規

制する法律

なんなんだ、これは……。

よくこれほどややこしい漢字を集めたものだ。中国の何か怪しい法律かと思ったが、

ので、絶滅に瀕ひんしてしまったのに、この仕打ちは何だろう。

なんと室町時代にはすでに存在した言い回しだ。

用例 是等これらはらつこの皮な者共也（『古文真宝彦龍抄』）

実はこれは日本の法律で、現在も有効なのだ。

臘虎臘肭獸狽獲取締法は「らっこおっとせいりょうかくとりしまりほう」と読む。ひらがなで書くとさらに意味不明なのが、これはラッコとオットセイの捕獲などを規制する法律なのだ。臘虎は「ラッコ」、臘肭獸は「オットセイ」と読むのである。

こんな法律と漢字を覚えねばならない法律家は本当にすごい、尊敬に値する……と思っただが、後にこんなことがわかった。参議院法制局のウェブサイトに載せられていたコラムでは、臘肭獸は「おっとつじゅう」と読む、と誤って解説されていたのだ。法律家の道は険しいのだろう。

止め足

とめあし

意味 ヒグマなど野生動物の足跡が突如途絶たえること

雪山を歩いていると、ヒグマの足跡を見つけた。その跡を恐る恐る追っていくと雪の中で足跡が突然途絶えたのだ。これは超常現象か。ヒグマはどこに消えたのか――。

これは「止め足」である。もちろん、ヒグマが空へ飛んで行ったり、消滅したりしたのではない。自分の足跡を辿りながら後ろに歩き、ある程度行ったところで横に飛んだのだ。これで、あたかもヒグマが虚空こくうに消えたような錯覚を与える。

これはヒグマなどの野生動物が冬眠前や

敵に追われたときなどにとる戦法だ。追跡者をまくための攪乱作戦なのだ。時には、足跡が残らないように倒木の上を歩いたり、川の中を進んだりする。ひよつとして、奴らは人間より賢いんじゃないか。

猫の魚辞退

ねこの
うおじたい

意味 本当は欲しいのに遠慮したふりをする
こと

猫の前に魚を出してやる。猫は顔を近づけてしばらく臭いを嗅ぐが、やがて顔を離して横を向いてしまう。

よく見る光景かもしれない。猫は野生味の強い動物なので、なかなか本心や表情を

露わにしないのだが、これがいかにも「本当は欲しいのにやせ我慢していかないふうを装っている」ように見えてしまう。猫の本心はなかなかわからないから、猫からしたらいい迷惑かもしれない。

月夜の蟹

つきよのかに

意味 中身がないことのたとえ

月の夜には、蟹は月光を恐れて餌を探しに出てこないで、痩せていて身がない——という言い伝えから、転じて中身がない、からっぽなことを意味している。

ぐりはま

【意味】手順や結果が食い違ふこと

「はまぐり」をひっくり返した言葉。冗談ではなくて、実在する語である。平安時代から行われている、はまぐりを使った貝合わせという遊びから来たという。

また、「ぐれる」(不良になるの意)はこの「ぐりはま」から来たという。この「ぐれる」から「愚連隊」(ぐれんたい)「半グレ」といういかかわしい言葉が生まれたのだから、アホらしい「ぐりはま」も馬鹿にはできないのだ。

「蛤」(はまぐり)を一八〇度ひっくり返した「𧄸」(ぐりはま)という、これまた冗談のような漢字もある。江戸時代の戯作者・式亭三馬(しきていさんば)の書いた『謹』(うそ)

『字尽』(じづくし)に出てくる。

【用例】おめえ達の奇談は、いつでもぐりはま、とんちんかんだから(仮名垣魯文『西洋道中膝栗毛』)

鮑の片思い

あわびのかたおもい

【意味】自分は相手が好きなのに、相手はそ

の気がない恋



個が片貝(こがへまがひ)には片貝(こがへまがひ)の責任(こがへまがひ)はない

「片思い」を洒落(しやれ)ていうとこうなる。鮑(あわび)は一見(ひとみ)すると、二枚貝(ふたまいがひ)が貝(がひ)がらを一枚(まい)失(う)ったようだからこのようにいう。実際には

鮑は巻貝まきがいの一種で、貝がら一枚だけで好きに生きているのだから、余計なお世話である。

こたつでフグ汁

こたつでふぐじる

意味 やっていることが矛盾していること

現代ではそんな感じはあまりしないが、「こたつ」は健康にいいことを意味している。そのこたつに入りながら、毒が入っているかもしれないフグ汁を飲んでいるのだから、やっていることが矛盾していることを表している。フグが孕むはらテトロドトキシンは青酸カリの千倍近くの毒性があり、しかもこの毒は煮ても焼いても消えないのだ

から、そりや危険だろう。

下総の炒り倒れ

しもうさのいりだおれ

意味 下総の人は炒り豆を食べ過ぎて破産

すること

「京の着倒れ、大阪の食い倒れ」という言葉は有名だ。「京都の人は着物に金をかけて、大阪の人は食べ物に金をかけて身上しんじょうを潰す」という意味だが、この手の言葉は全国にある。

「紀州の着倒れ水戸の飲み倒れ尾張おわりの食い倒れ」「大阪の食い倒れ堺さかいの建て倒れ尼崎は履はいて果てる」「桐生きりゅうの着倒れ足利あしかがの食い倒れ」「阿波あわの着倒れ伊予いよの食い倒れ」「甲

州の着倒れ信州の食い倒れ」——などときりがない。

「下総の炒り倒れ」という妙なものもある。下総とは現在の千葉県の北部あたり。このあたりは豆が名産なので、下総の人は炒った豆に金をかけ過ぎて破産するという意味なのだが、いくら何でもこれはホラだろう。炒り豆で破産するためには、いったい何粒食べないといけないのか。健康にも悪過ぎる。あまりに無理やりだ。

人参で行水

にんじんで
ぎょうずい

意味 最高の治療をすること

人参を風呂桶ふうおけに入れて行水しても痛いだ

けだろう。この人参とはカレーライスに入れる人参ではなく、朝鮮人参のこと。朝鮮人参は長らく薬として使われてきたが、非常に貴重で高価だった。そんな朝鮮人参を煎じたものを行水せんずいに使うほど、金に糸目をつけず最高の治療ほとくを施すという意味だ。

やかんで茹でたタコ

やかんでゆでたタコ

意味 手も足も出ないたとえ

「手も足も出ない」ことのたとえだが、よく考えるとやかんの注ぎ口からタコも足の一本くらいは出せるだろう。やかんでタコを茹ゆでるときには気を付けていたきたい。

行徳の俎

ぎようとくの
まないた

【意味】馬鹿で擦すれていること

行徳ぎようとくとは、現在の千葉県市川市の地名である。ここでは昔は馬鹿ばか貝がいがよく獲とれた。だから、行徳の俎は馬鹿で擦すれている、という洒落しゃれである。

【用例】どうせ僕などは行徳の俎と云いう格だからなあ（夏目漱石『吾輩は猫である』）

飲食之人

いんしょくのひと

【意味】本能だけで生きている人

「飲食の人」だから、飲食業界で働いている人……かと思うとまったく違う。「飲ん

だり食べたりしかしない人」のことである。中国戦国時代の『孟子もうし』に出てくる言葉で、そこには「飲食の人は世間から軽蔑される」ときついことが書かれている。

オタンチン・パレオロガス

【意味】まぬけ

人を罵倒ばとうするときこそ、その人の品性や教養が試されるだろう。いつまでも「バカ」とか「死ね」では芸がなさすぎる。さらりと「このオタンチン・パレオロガスめ！」くらいは言ってみよう。

これは夏目漱石の『吾輩は猫である』に出てくる言葉。苦沙弥くしゃみ先生が妻に「それだ

から貴様はオタンチン・パレオロガスだと云うんだ」と罵るのだ。妻はその意味がわからず、「オタンチン・パレオロガスの意味を聞かして頂戴」と迫るのだが、苦沙弥先生は「うるさい女だな、意味も何にも無いと云うに」とごまかしてしまふ。

「おたんちん」とは江戸の吉原の言葉で、嫌な客を指し、「まぬけ」という意味。ところで、東ローマ帝国の最後の皇帝をコンスタンチヌス・パレオロガスという。これと「おたんちん」をかけて、「オタンチン・パレオロガス」と言ったのだ。ナンセンスなジョークである。東ローマ帝国の歴史にまで精通していないと理解できない、深遠な罵倒語なのだ。

ジャーゴン Jargon

意味 ある集団だけに通じる特殊な用語。

意味不明な言葉

競馬をまったく知らない人が競馬新聞を読んでも、ほとんどが意味不明だろう。競馬用語のように、ある特殊な集団にしか通じない専門用語をジャーゴンという。また、「ちんぷんかんぷんな言葉」も意味する。第8章で取り上げた公家言葉も、一種のジャーゴンに違いない。

こういう特殊な用語は、集団の結束を固めるのに役立つ。ジャーゴンを知らない人はそのグループに入っていないし、グループ内の人間も、自分たちだけしかわか

らない言葉を喋ることによって、選民意識や結束力を強めるのだ。

欠け字

かけじ

意味 一部を省いた漢字

「丘」という不思議な漢字がある。「丘」に似ているが、丘ではない。これは丘の欠け字だ。

欠け字とは、高貴な人に敬意を表するために、一部を省略した字のことだ。「丘」は孔子の諱なので、孔子の諱を書くとき以外はこの「丘」を用いたわけだ。

ぎなた読み

ぎなたよみ

意味 文章の区切りを間違えて読むこと

昔々、ある人が本を読んでいるとき、思わず「弁慶がな、ぎなたを持って」と読んでしまった。

「ぎなた」とは何なのか。誰でも理解に苦しむだろうが、これは「弁慶が、なぎなたを持って」を読み間違えたのだ。

この話から、文章の区切りを間違えて読むことを「ぎなた読み」という。このパターンはいろいろある。「ここではきものをぬいでください」（ここで、履き物をぬいでください／ここでは、着物をぬいでください）、「ふろにはいるかはいらないか」（風呂に入るか、入ら

ないか／風呂には、イルカはいらないか）などだ。
普通は、風呂にはイルカはいらないだろう。

おちやっぴい

意味 女の子がおしゃべりで目立ちたがりなさま

ochappy という響きはまるで英語のスラングのようだが、純然たる日本語である。「お茶挽き」という言葉から来たとされる。昔、遊女は客がつかないときは、臼でお茶の葉を挽く仕事をさせられていたからだ。客がいなくて暇だから、きつとすさまじいおしゃべりが飛びかっていたのだろう。

例文 おちやっぴいな女の子には大変魅力

がある。

強蔵

つよぞう

意味 精力の強い男

人名のように見えるが、そう見えるのは当然で、「精力が強い男」を人名のように表しているのだ。読み方は「ごうぞう」ではない。

生中

なまなか

意味 中途半端なさま／なまじつか

どうしても「なまちゆう」と読んでしま
い、冷えた中ビールジョッキの爽やかさや

居酒屋の喧騒^{けんそう}を思い浮かべてしまうが、読みは「なまなか」である。中途半端なさまを指している。

用例 彼^{あれ}も生中学問なんかさすよりも百姓が宜^よかったかも知れん（徳富蘆花『黒潮』）

痴／烏澁／尾籠

こお

意味 馬鹿げたこと

前に「激おこぶんぶん丸」という言葉が流行語になったことがあった（関係ないが、「激おこぶんぶん丸」が一発で変換できるのが恐ろしい）。この場合の「おこ」とは「怒る」という意味だが、ここで取り上げる「おこ」はちがう。漢字では「痴」などと書き、「馬鹿げた

こと」を指す古い言葉。「おこの人」「おこの国」などというように使う。怒っている人、怒れる国という意味ではない。

それにしても、現代において「おこのの？」と聞かれると、ものすごく腹が立つのはなぜか。

例文 おこの者が激おこぶんぶん丸になってしまった。

弥の明後日

やのあさって

意味 あさっての翌々日／あさっての翌日

明後日は二日後である。そして明後日の二日後を弥の明後日という。「弥」とは「ひさしい・ますます」という意味。

ややこしいのが、地域によっては弥の明後日は「明後日の翌日」を指すのだ。これでは食い違いが出てきて大変なことになりかねない。ビジネスなら崩壊してしまうかもしれない。だから、無風流だが初めから「三日後」などと言ったほうがいいのかもされない。

たたらを踏む

たたら
をふむ

意味 勢いあまつてから足を踏む

階段を上っていて、もう一段あると思うのに、実はなかった。そのときに不覚にもから足を踏んでしまった情けない体験が誰でもあるかもしれない。

たたらとは、製鉄のときに足で踏んで空気を送り込むふいごのこと。これを踏んでいるときの様子が、から足を踏んでいるさまとよく似ていることから、こんな言葉が生まれた。情けない体験のために、先人がわざわざ言葉をつくっておいてくれたのだ。

用例 私はなんとなくたたらを踏んだが（三浦哲郎『十五歳の周囲』）

一日九回

いちじつきゅうかい

意味 深く悲しみ悶もたえるさま

一日九回って、何を九回するんだ、何かの健康法なのかと思うかもしれない。これは、「一日に何度も腸がねじれるほ

ど悲しみ悶^{もた}えるさま」だ。字面^{じづら}と意味が全然違うかもしれない。九回とは正確に九回ではなく、「何度も」という意味。とても古い言葉で、紀元前中国の歴史家・司馬遷^{しばせん}の手紙の中に出てくる。

エピゴローネン Epigonen

意味 模倣者。亜流

ドイツ語の Epigone の複数形。意味は「亜流・パクリ」なのに、響きはなんだかごつい怪物のようで偉そうだ。ギリシヤ語の epigonos (後に生まれた者の意) が語源。

用例 僕は、猿真似とは言わなかった筈^{はず}だが。エピゴローネン、いや、イミテーション

と言ったかしら (太宰治『渡り鳥』)

ペダンチック pedantic

意味 学^{げん}学的な。知^ちったかぶり

学^{てら}学的な、という意味。学^{てら}学とは「学を街^{てら}う」ということで、細かい知識に必要以上^{てら}にこだわり、見せびらかすさまである。もつとも、学問とはそういうもので、学^{てら}学的ではない学者は学者と呼べない気もする。

デイレッツタント dilettante

意味 学問や芸術を趣味的に愛する人 / 半^{はん}可^か通^{つう}

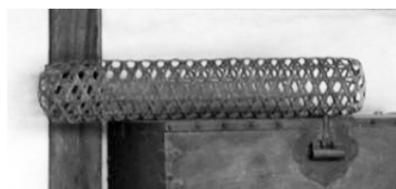
もとは英語やフランス語で「学問や芸術を趣味的に愛する人」という意味だが、よく考えるとこれは「オタク」とほぼ同じ意味だ。オタクよりも、ディレクターントというほうが偉そうに聞こえるので、こちらを使ったほうがいいだろう。

竹夫人

ちくふじん

意味 暑いときに抱いて寝る竹籠たけかご

中国などでは昔、あまりに暑いときは竹夫人という竹で編んだ円筒形の籠を抱いて寝た。こうすると風が通って涼しいからだ。「竹夫人」の呼称はいかにも風雅だが、ほかに「竹婦ちくふ」「竹奴ちくど」などというすごい



暑い夜に抱いて寝る

呼び方がある。英語では bamboo wife などという。

実を言うと、竹夫人は今でも通販で買おうと思えば買えるので、その道の人は試してみるといいだろう。

用例 天にあらば比翼ひよくの籠かごや竹夫人（無村）

とつぱ

意味 無茶をする者。はねつかえり

元ヤクザで作家の宮崎学氏が半生を綴つづった『突破者』という本がある。とつぱ（突破）

とは無茶をする者、はねつかえりという意味だ。戦国時代の忍者のことを「とつぱ」「すつぱ」というが、そこから来たのだろう。

【用例】 信州わたり突破の内次郎坊と云る坊主の突破有しが〔『武家名目抄』職名部〕

ファムファタル

femme
fatale

【意味】 男を破滅させる女

フランス語で「運命の女」という意味で、男を破滅させる女を指す。男を色香で誘惑し、翻弄し、魅惑し、そして破局へと導くのだ。

預言者ヨカナーンの首を斬り落とし、その唇にキスをしたサロメ、唐という一大帝



ヨカナーンの首を斬り、キスするサロメ（ピアズリー画）

国を衰亡へと導いた楊貴妃、男から男へと身をひるがえし踊り歩くカルメン——などがそれにあたる。創作物にはしばしば現れる存在だ。

日本語で言う「さげまん」が少しこれに近いが、あまりにも俗っぽすぎるだろうか。

免許維持路線

めんきょいじろせん

意味 極端に便数の少ないバス路線

京都には、一年に一本しか走らないバス路線がある。しかも、片道だけだ。京都バスの95系統がそれで、春分の日にだけ大原から鞍馬^{くらま}まで走る。

一年に一本しか走らないのだから、実質的に生活には使えない。誰も乗っていないのだろう——と思いきや、当日大原のバス停に行くとき長蛇の列ができていて、とても一台のバスでは捌^{さば}ききれず、増発バスを出すほどの人気なのだ。珍しいバスだと聞いて、各地から多くのバスマニアが乗りに来るわけだ。

このように、極端に便数の少ないバス路線を「免許維持路線」という。一年に一本はやりすぎだとしても、一日に二本程度とあった路線は各地にある。私の家の近くにも一日一本しかないバス路線があり、なぜこんなバスが走っているのか（ほぼ走っていないのだが）、不思議だった。もちろん乗る機会はまるでない。

なぜこういうやる気がなさそうなバス路線が存在するのか。それは、利用客が少なからと言って簡単に廃止してしまつたら、復活させるのが大変だからだ。バス路線をつくるにはさまざまな許可申請が必要である。だから、すぐに路線を廃止させず、とりあえず一日一本だけ走らせておいて、「ほ

ら、この路線は廃止していませんよ。たま
たま本数が異常に少ないだけです」という
アリバイ工作をするわけだ。

江戸べらぼうに京どすえ

えどべらぼうにきょうどすえ

意味 江戸と京の方言の特色を述べたもの

「べらぼう」は江戸言葉で「ばか」のこと
京の人は文尾ぶんびに「どすえ」をつけて話す。

この手のことわざはほかにもある。「長
崎ばってん江戸べらぼう」「大阪さかいに
江戸べらぼう」「長崎ばってん、江戸べら
ぼう、神戸兵庫のなんぞいや」などだ。

耳の穴から指突っ込んで 奥歯ガタガタいわせたる

みみのあなからゆびつつこんで
おくばがたがたいわせたる

意味 耳の穴から指を突っ込んで奥歯をガ

タガタいわせてあげるということ

関西人なら誰でも知っている言葉で、関
西人はこの言葉を聞くと震え出すという。
そりゃ「耳の穴から指を突っ込まれて奥歯
をガタガタ」いわせられたら、たぶん痛い
だろう。

一九六〇年代のコメデイ番組「てなもん
や三度笠さんどがさ」で藤田まことが演じたあんかけ
の時次郎の決め台詞せりふとして知られている。
あくまでこれはコメデイ劇でのセリフなの

で、実際に「耳の穴に指を突っ込んで奥歯をガタガタいわせる」のは健康に良くないから、やめておいた方がいいだろう。

ウチナータイム

意味 沖縄のゆるい時間感覚のたとえ

沖縄ではとても時間の感覚が緩く、たとえば七時から飲み会を設定しても時間通りには誰も来ず、全員が集まったときにはすでに九時を過ぎていた——といった話はよく聞く。

ウチナー（沖縄）ではテーゲー主義（いい加減なこと）がよしとされ、「なんくるないさー」（なんとかなるさ）と細かいことを気に

しない傾向にあるからだ。一九六四（昭和三十九）年に制定された那覇市民憲章には「時間を守りましょう」とわざわざ書かれているほどだ。

ウチナータイムの存在の理由の一つとして、沖縄には長らく鉄道がなかったことがいわれている。列車は時間通りに発車するが、それに乗る必要がないのなら、時間を守る必要もないからだ。——しかし、鉄道大国であるインドは沖縄以上に時間にテーゲー主義なので、この説が本当かどうかかわからない。

時間感覚の緩さを表す言葉はほかにもある。福岡県の「博多時間」、宮崎県の「日向時間」、鹿児島県の「薩摩時間」、宮城県

の「仙台時間」などだ。

滋賀県人いじめると水道が止まる

しがけんじんいじめると
すいどうがとまる

【意味】 滋賀県人をいじめると京都や大阪の水道が止まるということ

滋賀県人が大阪人や京都人に馬鹿にされると「琵琶湖の水、止めたるか」と反撃に出ることで知られている。琵琶湖から流れ出る水を止めてしまうと、淀川や宇治川の水が激減するからだ。

もつとも、実際に琵琶湖の水を止めてしまおうと、琵琶湖から水があふれだし、周囲は大浸水を起こしてしまう。捨て身の覚悟

で水を止めるしかなさそうだ。

デラシンネ *déracine*

【意味】 故郷や祖国を失った者。根無し草

フランス語の *déracine*（根こそぎにされたの意）から来た言葉。日本語の「だらしねえ」に似ているので情けなく聞こえるのだが、意味は「故郷を失った者」だから、どこかハードボイルドで格好いい。

幽霊名字 *ゆうれいみょうじ*

【意味】 実在するのかどうか定かではない名字

「たいと」、「おとど」と読む

一九六〇年代のある日、一人の男がある証券会社を訪れ、驚くほど大量の株を注文した。しかも、「銀行を通したくないのですべて現金取引で」と言うのだ。

社内で誰一人知らない男である。あまりに怪しすぎる。社員がおそるおそる「申し訳ありません、あなたはどなたですか？」

と聞くと、男は一枚の名刺を差し出した。そこにはこう書かれていた——「龍」(上右)。

この龍という漢字は八十四画もあり、もつとも画数の多い

漢字と言われている。「たいと」または「おとど」などと読むという。龍という字体もある(上左)。

問題は、この話がどこまで本当で、「龍」という名字が本当に実在するのかわからないということだ。実在するのかよくわからない名字のことを「幽霊名字」という。

幽霊名字はいろいろあり、多くは名字の研究者のミスから生まれるという。

たとえば、「龍」という名字が名字事典の類に載っている。

だが、どう考えても「龍」を「わたなべ」とは読めないだろう。これは、もとは「渡辺龍」というフルネームで、どういうわけか「龍」が「わたなべ」と読むのだと勘違

いされたらしい。

似た例として、「阿南登」がある。どう見ても「阿南登」の三字で「あなん」とは読めないだろう。これは「阿南登」というフルネームを勘違いしたもののようだ。うかつすぎる。

諱

いみな

意味 本名

諱とは中国や日本での生前の実名のこと。もとは、生前の名前を死後は口にしない風習から生まれたのだが、後には生前でも本名を口にしないようになった。

自分の本名を隠しておき、公にしないと

いう風習は世界中に見られる。名前には一種の魔力があり、その持ち主と深いところでつながっているという考え方があったのだ。中国でも、呪術の対象とされることを避けるため、本名を隠しておくという習慣があった。

現代の日本では、多くの人がインターネットにおいて本名を出さず、ハンドルネームを使っているが、背後に同じ発想があると私は見ている。実名を出す恐怖があるのかもしれない。人間の意識は、数千年程度で変わることはない。

素数ゼミ

そすうぜみ

【意味】素数の年数の周期で大量発生するセミ

二〇二四年は当たり年だった。二種類の素数ゼミが、同時に羽化して活動をしたのだから。

素数ゼミとは、北米で十三年または十七年ごとに出現するセミのこと。十三と十七は素数なので、素数ゼミと呼ばれる。二〇二四年は、この十三年ゼミと十七年が同時に活動した年なのだ。十三と十七の最小公倍数は二二二だから、こんなことは二二二年に一回しか起こらないのだ。もつとも、起こってほしい人はあまりいないだろう。

二〇二四年に現れた素数ゼミの数は一兆

匹という計算もある。かりにこれらのセミを並べると、二五四〇万キロメートルにもなり、地球と月を三十三往復してしまう。またセミの鳴き声が異様にやかましく、その音は百デシベル、つまりジェットエンジンと同じくらいの騒音になるという。北米では、大量のセミが空を雲のごとく覆い、抜け殻や死骸が地面に落ちて滑りやすくなるなど、日常生活に支障をきたすほどだったという。

世界五分前仮説

five-minute hypothesis

【意味】世界は五分前にできたという仮説

文字通り、この世界は今から五分前にで

きたという仮説。哲学者のバートランド・ラッセルが提唱したことで知られる。

「何を言っているんだ、おれは三十年前の子どものころに遊園地に行った記憶があるぞ」と反論するかもしれない。しかし、そういう記憶も込みで、世界は五分前に造られたのだ。

「平安時代の書物もあるし、恐竜の化石だって残っているじゃないか」——だから、そういう書物や化石も込みで、五分前に造られたのだ。

この仮説を論破することは、非常に難しい。何を言っても「そうやって世界は造られたんだよ」ですまされるからだ。この仮説を通して、私たちの信念や信条などとい

うものがいかにもろく曖昧あいまいなものなのか、わかってくる。

もっとも、この説をわざわざ論破してやる必要はないのかもしれない。「世界は五分前に……」などと喋やってくる輩やからには「しようもないことをゴチャゴチャ言うな、ボケ！」と一喝いっかつしてやるのが一番効くものかもしれない。

矛盾脱衣

むじゅんだつい

意味 寒い環境の中で服を脱ぐ異常行動

冬山で遭難した人が発見される。遺体は、雪に埋もれている。しかし、その遺体は、なぜか服を脱いで全裸の状態だったのだ。

このように、極寒の環境の中なのに、人間が服を脱ぎ始めるという不可解な現象がある。これを矛盾脱衣 (paradoxical undressing) という。直訳すると「逆説的な脱衣」だ。

矛盾脱衣のメカニズムはまだよくわかっていないのだが、アドレナリンによる幻覚作用だとか、体温調節中枢の麻痺まひによる異常代謝だとか言われている。

一九五九年二月に旧ソ連のディアトロフ峠で起きた二十世紀最大の謎と呼ばれるディアトロフ峠事件でも、なぜか雪の中から服を脱いだ遺体が発見されている。

ホモソーシャル

homosocial

意味 同性だけの社会的つながり

ときおりホモソーシャルなる語を聞くことがある。これは「女性を排除し、男性だけでつくられた社会的つながり」を意味することが多く、たいていは否定的な意味あいで用いられる。

しかし、本来の意味はそうではない。homoとはもとはギリシア語で「同じ」という意味だ。「反対語がhetero (ヘテロ) である。だから、homosocialとはもとは「同じものによる社会的つながり」を指す。だから、女性のホモソーシャルも当然あるわけだ。女子会や女子校などは、典型的なホモソーシャルと言えるだろう。

いつのまにかホモソーシャルは「男性の

「の社会的つながり」を意味し、否定的に使われるようになってしまったが、そこには何か隠された意図はないだろうか。

フラットアーサー

flat earther

意味 地球は球体ではなく平面だと信じる

人

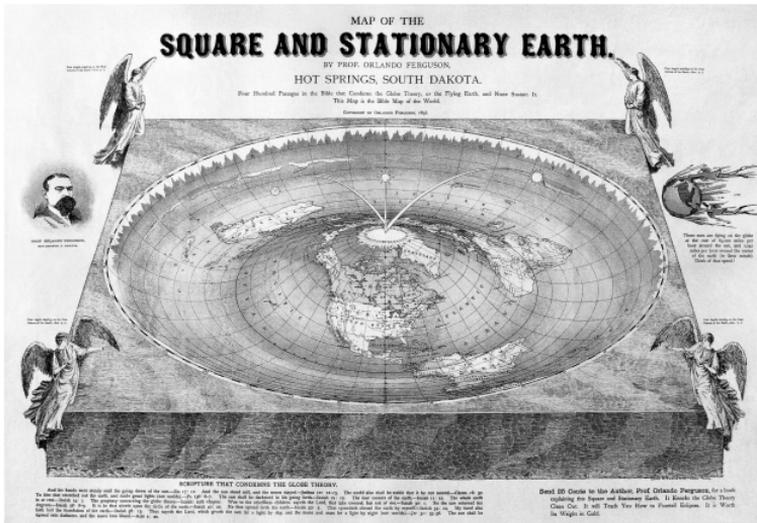
二十一世紀になっても、いや二十一世紀になつたからこそ、地球は丸くなくパンケーキのように平たいと信じている人々が大勢いる。彼らをフラットアーサー（地球平面論者）という。

彼らの主張はおおむねこうだ。地球が丸いというのは嘘で、本当は平面である。大

地の周囲には高い氷の壁がそびえ立っていて、これがいわゆる南極だ。この壁に誰かが登って落ちたりしないように、NASAは二十四時間体制で監視している。

天は巨大なドームで覆われている。いわゆる宇宙は存在しない。我々が見ている月や太陽と称するものは、ただのホログラムであり、光の編み出した幻影だ。月という星も存在しないので、アポロが月に行つてきたという話は、もちろん捏造である。ときおりNASAが宇宙空間から地球を写した写真と称するものを発表しているが、あれらはすべて偽造である。

馬鹿らしいと思うかもしれない。しかし、フラットアーサーは世界中に広がり、アメ



19世紀に描かれたフラットアースの絵（ファーガソン画）

リカ人では六百万人ほどがフラットアースーだとも言われているから、あまり笑ってもいられない。根底には、科学や権威に対する不信感や反感があるに違いない。フラットアースーに出会っても、論破してやろうとしたり、地球球体論に改宗させてやろうなどとはしないほうがいいだろう。間違いなく失敗するから。かつてアメリカにウィルバー・ヴォリヴァというフラットアースーがいて、「私に地球が丸いことを証明し説得できた人には五千ドル進呈する」と豪語したが、誰一人成功しなかった。どんな証拠を持ち出しても、先方は認めないのだから当たり前である。

世界緊急放送

せかいきんきゆうほうそう

意味 全世界で流れるとされる、悪を亡ぼ

しユートピアの到来を告げる放送

インターネットの一部の人々に信じられている放送。

ある日、突然、世界中でインターネットが遮断しゃだんされる。街には戒厳令けいげんれいが敷かれ、兵士と戦車が覆いつくし、人々は外出を禁じられる。全世界のテレビはホワイトハット（正義の勢力）によりジャックされ、ドナルド・トランプがこれまでディープステート（影の政府＝悪の勢力）が行っていた悪事を暴露し、糾弾する。この放送は八時間のものが一日に三回繰り返し返され、十日間続くことに

なる。

……何が何だかわからないかもしれない。……書いている私もよくわからない。インターネットで言われていることを、そのままとめたただけだ。言ってる人々もたぶんわかっていないだろう。とにかく、こういう放送が世界中で流され、悪の勢力はすべて処刑される。善良な人類は真実に目覚め、悪の軛くびきから解放され、愛と光に満ちたユートピアの世界が到来することになる――。

これが本当なら、すばらしいことなのかもしれない。だが、不思議なことに、「緊急放送」と言いながら、ここ何年も「何月何日に世界緊急放送が来る」という予言が

毎日のように流されるだけで、いつこうに本物の世界緊急放送がやって来ないということだ。なかには、二十年も世界緊急放送を待っているという豪ごうの者もいる。「いったいどこが緊急なのか」というのは、野暮すぎる突っ込みだ。

このお話は、「ハルマゲドン（世界最終戦争）の後に神の千年王国がやって来る」という『ヨハネの黙示録』の内容に似ていることに気づかれるかもしれない。

カンガルーコート

kangaroo court

意味 つるし上げ。人民裁判

kangaroo court は直訳すると「カンガルー

の裁判所」だ。ユーモラスにも聞こえるが、意味はまったくユーモラスではなく、つるし上げや人民裁判を指す。

語源は二つの説があり、一つはカンガルーが飛び跳ねるように裁判が不規則かつとんとん拍子に進むからというもの、もう一つはカンガルーの棲すむオーストラリアは大英帝国の流刑地るけいちだったからというものだ。まったくの余談だが、中国語でカンガルーのことは「袋鼠」という。「袋のネズミ」だ。カンガルーよりは感じが出ている。

エレファント・イン・ザ・ルーム

elephant in the room

意味 気づいてはいるが触れたくない問題

elephant in the room は直訳すると「部屋の中の象」だ。なぜ部屋の中に象がいるのか？ シュールな光景である。

これは、「気づいてはいるが触れたくない問題」を意味する。部屋の中に巨大な象がウロウロしている。誰もがわかってはいるが、あえて気づかないふりをして生きているのだ。コミカルな情景である。

ファイリバスター filibuster

意味 長々と演説して法案成立を阻止する
フィリ

filibuster の語源はオランダ語の vrijbouter (海賊の意) で、おもにアメリカ上院で長々

と演説して議事を妨害し、法案の成立を阻止することを意味する。アメリカでのファイリバスターの最長記録は、一九五七年に公民権法案の成立を妨害するためにストロム・サーモンド上院議員が行ったもので、二十四時間十八分にも及ぶ。

ファイリバスターはアメリカではおおむね容認されている。上院議員の発言時間は原則的に無制限だし、ファイリバスターは少数派が多数派に譲歩を迫るための手段だからだ。これがなければ、多数派の支持する法案はなんでも機械的に通過してしまい、少数派の言い分が通る機会はなくなるかもしれない。それは一種のデリストピアである。もっとも演説といっても、法案に関する



フィリバスターで議事妨害する議員（映画『スミス都へ行く』より）

ことだけを喋らなければならぬわけではない。憲法を初めから最後まで朗読したり、

歌の本や料理のレシピを延々と読みあげてもかまわないのだ。言論の自由は保障されているからだ。日本で言うところの「牛歩戦術」などがこれに似ているかもしれない。

とはいえ、一九七五年からは、フィリバスターをすると宣言して議場にいるだけで、演説しなくても演説したとみなされるので、本気で延々と演説し続ける豪の者は少なくなっている。

なお、フィリバスターの世界記録は二〇一六年に韓国で打ち立てられたもので、三十八人の議員が寄ってたかって演説し、九日間もかかっている。

デイプロマミル diploma mill

意味 学位や称号を簡単に出す団体

diploma mill は直訳すると「卒業証書製造機」で、簡単に学位や称号を出す団体を言う。アメリカでは連邦政府による大学認可制度がないので、この手の業者が跋扈している。

多くは次のような特徴がある。〈学位が金で買える〉〈ろくに出席しなくても学位が取れる〉〈キャンパスがどこにあるのか不明で私書箱しかない〉〈非伝統的で革新的な教育を施していると吹聴している〉〈有名大学とよく似た名前である〉……いかに怪しげなものばかりだ。

このような商法が通用するのは、就職や箔付けのために学位が必要な人々がいるからだ。つまり、学歴信仰がなくならない限り、デイプロマミルもなくなることはない。デイプロマミルは中国では野鷄大学（野良の鷄の大学）と呼ばれている。なかなか趣きのある言葉だ。

ウエルテル効果 Werther effect

意味 有名人の自殺が報道されることにより自殺者が増える現象

一七七四年に発表されたゲーテの『若きウエルテルの悩み』は、青年ウエルテルが友人の婚約者であるシャルロッテに叶うこ

とのない恋をしてしまい、絶望して自殺するという小説である。

この本はたちまちベストセラーになり、ヨーロッパ中で読まれた。そして、恐るべき社会的現象を引き起こした。ウエルテルの真似をして自殺する者が続出したのだ。

——この話から、有名人の自殺が報道されることにより自殺者が増える現象をウエルテル効果と呼ぶ。(ちなみに、Werther はウエルテルというよりは、実際の発音は「ヴェアター」に近い)

ウエルテル効果は、世界中で確認されている。日本でも、一九〇三(明治三十六)年に旧制一高の学生だった藤村操ふじむらまさおが「万有の真相は不可解」という遺書を残して日光

華厳けごんの滝に身投げした後、後追い自殺が続出したことが知られている。

『若きウエルテルの悩み』は、ゲーテ自身



ロッセと抱き合うウエルテル(ホドヴィエツキ画)

の失恋経験をもとに書いた小説である。彼はこれを書くことにより、自殺の誘惑を断ち切った。その結果、彼自身は自殺することなどなく、八十二歳まで生きた。ゲートルはウエルテルを殺すことにより、自らは生き延びたのである。

ハイルブロンンの怪人

Heilbronner Phantom

意味 ヨーロッパを十五年以上さまよっていたと考えられていた凶悪犯

ヨーロッパを一人の怪人がさまよっている——ハイルブロンンの怪人が。

二〇〇七年、ドイツのハイルブロン市で一人の女性警官が射殺された。現場に残さ

れていたDNAを鑑定すると、恐るべきことがわかった。それは、一九九三年からドイツ、フランス、オーストリアで起きた四十件もの殺人・強盗・麻薬取引の現場に残されていたDNAと一致したからだ。

その犯人は女性であり、東欧やロシアなどの出身で、多言語を操るものだと推測された。ほとんどゴルゴ13並みの知性と神出鬼没さを持つ犯罪者である。ドイツ警察はこの凶悪犯を「ハイルブロンンの怪人」と呼び、三十万ユーロ（約四千七百万円）もの懸賞金をかけて国際指名手配にした。

しかし、不可解なことが起きた。二〇〇九年二月、ドイツのザールブリュッケンで少年が窃盗のために学校に侵入する

事件が起きたのだが、そこからハイロン
の怪人のDNAが検出されたのだ。
また、フランスで発見された亡命希望の男
性の焼死体からも、ハイロン
の怪人のDNAが発見された。

これはおかしい。ハイロン
の怪人は女性ではなかったのか？ この怪人は性転
換者ではないか、という臆測まで流れた。

そして、ようやく真相が明らかになった。
これらの事件のDNA鑑定で使われた綿
棒は、同じ業者から納入されていて、ハイ
ロン
の怪人のDNAは、そこで働い
ていた女性のDNAと一致したのだ。と
いっても、この女性が凶悪犯罪者だったと
いうわけではない。綿棒を梱包こんぽうするとき、

この女性のDNAが付着してしまったと
いうだけだったのだ。

この事件についてドイツの有力紙は「戦
後のドイツ警察の歴史でもっともお粗末
だ」と批判している。みなDNA鑑定
や科学を簡単に信じ込むと、こういう訳の
わからない事態が引き起こされてしまう。
科学を信仰するのも、ほどほどにしておい
たほうがいいだろう。

代理ミュンヒハウゼン症候群

Munchausen syndrome by proxy

意味

子どもを病気にしたり負傷させたり
して、**健気**に看病して周囲の同情や

注目を集めようとする精神疾患

ミュンヒハウゼンとは、十八世紀に出版された『ほら吹き男爵の冒険』という小説の主人公で、いろいろ大げさなほら話をする人物だ。代理ミュンヒハウゼン症候群という言葉はこのほら吹き男爵から来ている。代理ミュンヒハウゼン症候群の者は、わざと子どもを病気にする。体温計を操作して高熱を出したようなふりをする。不必要な薬を飲ませて中毒にさせたり、怪我をさせたり、窒息させたりする。

代理ミュンヒハウゼン症候群の者は、子どもの母親に多い。そして、「病氣」になった子どもをかいがいしく看病し、周囲から「なんて健気で優しい母親だろう」と思わ

れることを望むのだ。

この病気を見つけるのはとても難しいという。周囲の者は「まさかこんな健気な母親が子どもを虐待したりしないだろう」と思い込むからだ。代理ミュンヒハウゼン症候群による子どもの死亡率は、極めて高いことが知られている。

ストックホルム症候群

Stockholm syndrome

意味 誘拐事件や監禁事件の被害者が犯人に共感や愛情を抱く現象

一九七三年八月二十三日、スウェーデンの首都ストックホルムで一人の男が銀行に押し入り、四人の職員を人質にして立てこ

もった。

立てこもりは五日間に及んだ。この事件は生中継されたが、外部からの電話に応じた人質女性の言葉に人々は衝撃を受けた。

彼女はこう語ったのだ——「犯人は少しも怖くありません。怖いのは警察です。私は犯人を信頼しています。ここでは大変うまくやっているんです」

つまり、人質は犯人に好感を持ち、信頼すら感じていたのだ。最終的に犯人は投降して人質は解放されたのだが、その後も、被害者たちは警察に非協力で、犯人をかばったのだ。

この事件から、ストックホルム症候群 (Stockholm syndrome) という言葉が生まれた。

誘拐や監禁事件の被害者が、犯人に共感や愛情を抱いたり、警察に敵意を向けたりするような現象である。人間の心理の一筋縄ではいかない複雑さを物語っている。

トリレンマ trilemma

意味 三重苦／三つの好ましくない選択肢

から一つを選ばねばならない窮地きゆうち

ジレンマ (dilemma) という言葉はご存じだろう。二つの好ましくないことの板挟みになることである。しかし、この世で好ましくないことは二つとはかぎらない。三つある事態も当然あるので、そのような状況をトリレンマ (trilemma) という。

trilemma はギリシア語の τρι (3) と lemma (前提) の合わさったもの。dilemma の 二 はギリシア語で「2」という意味である。

モキュメンタリー

mockumentary

意味 ドキュメンタリーの手法でフィク

ションの世界を描いた作品

モキュメンタリー (mockumentary) というどこか不気味な言葉は、英語の mock (まがいもの) と documentary (ドキュメンタリー) を組み合わせたもの。ドキュメンタリーの手法で虚構の世界を描いた作品のことである。インターネットの動画配信サービスを油断



ウェルズの『宇宙戦争』は社会的パニックを引き起こした

しながら観ていると、低予算でつくった安っぽいモキュメンタリーがうんざりするほど押し寄せてくる。

モキュメンタリーの有名な例が、一九三八年にオーソン・ウェルズが手がけたラジオドラマ『宇宙戦争』だろう。これ

は、ニュース放送という形式で火星人が地球に侵略してくる様子を伝えたので、それを真に受けてパニックになった人々が出たと言われている。

それにしても、「ドキュメンタリーの手法で虚構の世界を描く」というなら、すべてのニュースはモキュメンタリーだと言えるかもしれない。現実を映像や文字にした時点で、それはもはや現実ではなく、ただの映像や文字にすぎないのだから。

やくざ踊り

やくざおどり

意味 ヤクザの格好をして踊る踊り

むちゃくちゃな言葉だ。

やくざ踊りとは、戦後の農村で流行はやった

もので、ヤクザの格好をして流行歌に乗せて踊る踊りである。ヤクザと言っても、パンチパーマにアルマーニのスーツで踊るのではない。着物を着て菅笠すががさをかぶった時代のヤクザの格好である。すぐに歴史から消え去り、やくざ踊りという言葉はわずかな文献にしか残っていない。

なる

意味 地震

古語では大地のことを「なる」と言った。地震のことは「なる揺るゆ」「なる振るふ」などと言っていたのだが、いつのまにか「な

る」だけで地震を表すようになってしまっ
た。
